

区民クリスマス2016 ニュースレター



第3号 2017. 1. 22

「2016泉区民クリスマス」平和を求めて共に祈る



6月より準備をかさねてまいりました「2016泉区民クリスマス」が、今回で第16回を重ねて、12月22日（金）泉公会堂において開催されました。平日にも関わらずおよそ400名の方々が参加してくださいました。各団体からの奉仕者の皆さんにより、ステージの両サイドにクリスマスツリーを、演壇にはリースが飾られ、ロビーには子どもたちの作品を展示しました。本番は聖歌隊の讃美から始まり、緑園キリスト教会の森下信義牧師によるメッセージでは、「喜び」「光」「いのち」「愛」というわかりやすいキーワードを用いて、クリスマスの意味を子どもたちにもわかりやすくあらためて説いていただくことができ、感謝です。各教会、幼稚園、保育園が演奏や踊り、ページェントをたくさんのお客様の前で発表しました。特別ゲストの「横浜隼人中学高等学校和太鼓部の迫力あふれる演奏は、びっくりしてしまう子どももいるほどでした。このような豊かな時が持てますのも、たくさんの地元の企業の方々の協賛にも厚く感謝申し上げます。これからも、神さまの豊かな愛を泉区に伝えてまいりましょう。



泉公会堂前に整列しミーティング そでにいても身体でリズムをとり気持ちは一つ



森下 信義 牧師

「メッセージ」

「あなた方のために救い主がお生まれになりました。
この方こそ主メシアである。」

ルカによる福音書 2 章 11 節

「ことばのうちに命があつた。

命は人間を照らす光であつた。」

ヨハネによる福音書 1 章 4 節

聖書には私たちの心の暗さを照らし出してくれるような言葉があります。神のひとり子キリストは私たちの暗さを照らすために人として生まれ、十字架の死と復活を遂げてくださいました。キリストは身をもって神と人との深い裂け目の、また、人と人との断絶のただ一つの架け橋となられたのです。この十字架において私たちは今までの自分を終わらせ、新しい命に行き始めるのです。これがクリスマスの意味です。

「平和を求める祈り」

森下牧師のリードにより、会場の皆さまと参加している各団体の全員で、「平和を求める祈り」を、心を一つにしてお祈りしました。



「聖歌隊合唱」

「ハレルヤ
コーラス」

出演団体

「365 日の紙飛行機」と讚美歌「いとたかきところには」



「YMCA 山手台アルク」



ベトナムの踊り「イウ カイ・デイクウ」
日本民謡「仙台すずめおどり」ステキな衣装と振り付けは見るものを虜にしました。

「YMCA いずみ保育園」

今年も白百合福音教会鈴木牧師のバイオリン演奏は素敵でした！



「宮の台幼稚園 子どもたちのページェントと保護者コーラス」



「ステージのクリスマスツリーと演壇のリース」

ご協賛

池田税務会計事務所 坂本建設(株) 西横浜ひかりのくに リョーコーホーム(株) BOOKOFF 横浜いずみ中央店	恩田歯科 セブンイレブン立場店 (株)メモリアルライフ やよい台クリニック NPO 法人 心を聴く市民ネットワーク	籠島商事 大成祭典株式会社 ラ フォンティエヌ 有限会社石澤美装工業
--	---	---

ありがとうございました。

参加団体

カンバーランド長老教会	泉教会	803-1749 (潮田)
中和田カトリック教会		802-5160 (石井)
日本聖公会横浜聖クリストファー教会		812-7919 (河崎)
日本同盟キリスト教団	白百合福音教会	803-3310 (鈴木)
日本福音キリスト教会連合	横浜緑園キリスト教会	811-7576 (森下)
日本ホーリネス教団	横浜いずみキリスト教会	804-0903 (福島)
宮の台幼稚園		802-0266 (畠)
横浜YMCA山手台センター		813-1022 (宮崎)
YMCAいずみ保育園		800-3010 (雲走)

編集後記

- ★ 平日開催でしたが、リピーターの方、幼稚園、保育園、そして特別ゲストの隼人高校和太鼓部のご父兄の皆様が大勢来てくださり、感謝申し上げます。
- ★ ご協賛、ポスターの掲示、ご協力ありがとうございました。
- ★ 今年も、「2017年区民クリスマス」をよろしくお願い致します。